

農研速報

平成 23 年 8 月 12 日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

作物名 (大豆)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
	本年	平年対比				
茨城県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 開花期	やや遅い	<p>6月第5半旬～7月の龍ヶ崎の気象概況は平年と比較して、平均気温は 1.0℃高く、積算降水量は 108%、積算日照時間は 149%となり、高温・多雨・多照条件で推移した。</p> <p>生育は平年と比較して以下の通りである(表1)。</p> <p>開花期はタチナガハが 2 日遅く、納豆小粒は 1 日遅かった。</p> <p>タチナガハは主茎長が短く、主茎節数はやや多く、分枝数は多く、茎の太さは平年並、生体重は重かった。</p> <p>納豆小粒は、主茎長は短く、主茎節数はやや少なく、分枝数は少なく、茎が細く、生体重は軽かった。</p> <p>現在の生育は図 1 の通りである。</p>	特になし	<ul style="list-style-type: none"> 中耕培土を 7 月 15 日、7 月 25 日に実施した。 紫斑病および莢害虫の防除を徹底する。 紫斑病の防除適期は開花期の 20 日後頃であり、連続した降雨が続く場合は、開花 30 日後に追加防除を行う。 開花期以降の水分不足は落花を促すため、必要があれば灌水を行う。 	

表1 生育調査(7月25日調査、開花期のみ8月7日まで調査)

		開花期	主茎長(cm)	主茎節数(節)	分枝数(本/株)	茎の太さ(mm)	生体重(g/株)
タチナガハ	本年	8月2日	30.2	10.7	1.1	5.8	37.7
	前年	7月30日	35.1	12.0	1.4	7.0	56.4
	平年値	7月31日	32.0	10.4	0.6	5.8	35.4
	平年比 (%)	+2日	94	103	173	99	106
納豆小粒	本年	8月7日	24.9	10.4	1.3	4.6	20.5
	前年	8月6日	35.6	13.0	2.7	7.2	57.8
	平年値	8月6日	31.0	10.7	1.5	5.6	31.9
	平年比 (%)	+1日	80	97	89	83	64

平年値は平成18年～22年のデータの平均値。

茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

耕種概要:6月21日播種、11.1株/m²、(畦間60cm×15cm)1本立て、施肥量:N-P₂O₅-K₂O:0.3-1.2-1.2kg/a



図1 現在の生育(左:タチナガハ 右:納豆小粒 8月7日撮影)